



「今も、昔も。」

永野志歩・塩津真治・川上恭子
(デザインスタジオ・フレアー)
森川尚輝(良い広告)

【作品コンセプト】

なぜ家康は「静岡」を最期の地を選んだのか。それはきっと、今を生きる私たちと同じように、ゆったりとした気候であったり、富士山をはじめとする美しい自然であったり、人の温かさであったり、おいしい食べ物であったり、時代は違えど変わらない「静岡らしさ」という魅力にひかれたからではないでしょうか。家康が愛した駿府は決して夢のような話ではなく、今でもひっそりと息づいているのです。